



平成28年成人式

新たな門出

1月10日(日)、エニスホールにおいて野木町成人式が開催されました。

当日は、新成人227人が参加し、晴れ着に身を包み、家族や地域の皆様に祝福されました。

式は新成人による実行委員会22人が中心となり、企画・運営を行い厳粛かつ盛大に行われました。

式典では、真瀬町長より「皆様には『若さ』という強い武器があります。失敗や挫折を恐れず、果敢にチャレンジする勇氣を持ってほしいと思います。」と祝辞が述べられました。

式典後は立食パーティー会場の小ホールに移動し、旧友や恩師の方と再会を喜び、笑顔で包まれるなか、将来の夢や希望、成人としての自覚が芽生えたことでしよう。

新成人に聞きました — 20歳を迎えた感想は —



針谷真理さん【野木中学校】

大人になった実感がなくて、振り袖を着て大人の仲間入りしたのかなと思いました。やりたいこと、夢を叶えるために勉強を頑張ります。



栗川圭輔さん【野木中学校】

なんでも自分の責任になるので、責任を持った行動をしていきたいです。あと、たくさん飲みたいです。



上野有理さん【野木中学校】

自分を見直し、勉強とかも頑張っていて、次会ったときには「また綺麗になったね」とか、「立派になったね」とか言ってもらえるようにしたいです。



高木和徹さん【野木第二中学校】

20歳になり、気持ちを新たに頑張っていきたいです。



青木美和さん【野木第二中学校】

この20年で色々なことがあったなと思えたので、これから先の20年も濃い1年1年にしていきたいと思います。



小村竜平さん【野木第二中学校】

いろいろとやることがあるので自覚を持って精一杯頑張っていきたいです。

新成人代表あいさつ

本日は、成人の日を迎えるにあたり、このような盛大な式を開いていただきありがとうございます。今、改めてこの20年間の振り返り、数えきれないほどの出会いとたくさんの感謝がありました。数えきれないほどの出会いの中でいろいろなことを学びました。

私たちは今日、新成人として大人への第一歩を踏み出します。これからは命の尊さだけではなく、責任や大人としての自覚についても考えていかなければなりません。今までの守られていた立場から守る立場へと変わっていきます。ここにいます私たちの一人一人が、責任と自覚を持って自ら考えて行動をし、守る立場にならなければいけないのです。これから一歩一歩前に進んでいくにつれて、つまづいたり、困難な壁に直面したりすることもあるでしょう。

しかし、そんな時は一人で悩まず、今までの20年をふと思い出してみてはいかがでしょうか。私たちには、それを乗り越えるために培ってきた多くの出

会いや経験があります。どんな時でも勇気と希望を与えてくれるはずです。

無理に背伸びをすることはありません。頑張りすぎて周りが見えなくなってしまうように、適度に力を抜いてリラックスをしつつ *strong* ありのままで「自分のできる力で、自分の責任を果たしていければいいと思います。感謝する気持ちを忘れることなく、責任と自覚を持って成長していきたいでしょう。

最後になりましたが、これから守る立場、支えていく立場として、責任感のある大人になることをここに誓い、私のあいさつとさせていただきます。

成人式実行委員長

石川 俊介

